

看護・ケア従事者のための 『薬による食べること への影響』ワークセミナー



意外と知られていない！摂食・嚥下と薬の関係・対応について

【日程】 2018. **7.21** (土)

【時間】 14:00～16:00

【場所】 BIZ新宿 会議室B(新宿区立産業会館)
東京都新宿区西新宿6—8—2
TEL 03-3344-3011

【定員】 10名

【費用】 3,000円

講師 齋藤 直裕 氏 株式会社ファーコス ファーコス薬局新宿
薬剤師



平成13年 日本大学薬学部薬学科卒業、医療法人社団 墨田中央病院勤務
平成17年 株式会社ファーコス入社 あい薬局(大田区)勤務
平成22年 株式会社ファーコス 用賀三丁目薬局(世田谷区)勤務
平成23年 横浜市保土ヶ谷区「ゆう薬局」勤務
平成28年 株式会社ファーコス ファーコス薬局新宿 勤務
平成13年の病院勤務の頃より在宅医療に積極的に取り組み、訪問業務を主に行っている

【内 容】

昨今、嚥下機能が衰えた方に、安全に美味しく口から食べてもらえるよう、口腔ケア、口腔リハビリ、姿勢の調整、食形態の工夫など様々な食ケアを実践されています。

しかし、「食べる動作が上手くいかない」「食べている最中によくむせる」「食べるのに時間がかかる」など、なかなか悩むところではないでしょうか。

実は、薬による嚥下機能へ影響を及ぼしていることがあることを知っていますか？

中には薬により姿勢や筋力、意識レベルや唾液の量、味覚にまで影響を及ぼすものもあります。

本セミナーは、施設・在宅で、利用者さんが安全に美味しく口から食べて頂くために、医療・ケアスタッフの方々に薬の正しい基礎知識と対応法などを解りやすく学ぶことを目的としています。

さらに、薬の内服がなかなか難しい方へ「薬の飲み方」など、すぐに使えるヒントもあり、現場での薬の問題や困ったことについては是非この機会に薬の専門家に相談してみましょ。

皆さまお誘いあわせの上ご参加ください！

【プログラム】

2時間	【講義／実習】 <ul style="list-style-type: none">● 知っておくべき薬の基本的な知識、食事と薬の関係<ul style="list-style-type: none">・施設在宅、高齢者に多い副作用・摂食・嚥下に影響を及ぼす薬について・知って得する薬の豆知識！● 内服が難しい方へ「薬の飲み方」のコツと注意点● 演習(ワーク)事例から学ぶ	齋藤 直裕 先生 (薬剤師)
-----	---	-------------------

【セミナーポイント】

- 薬の基礎知識と薬局の活用法、薬剤師との連携について知る
- 摂食、嚥下機能に影響がある薬について
- 薬剤師が教える内服が難しい方への「薬の飲み方」のコツと注意点

【受 付】

WEBサイト：http://winwin-japan.com/entry_20180721/

FAX：**03-5338-8837**

(この用紙に記入し送信して下さい)

〔FAX申込み〕

お名前		役職	
事業所名			
ご住所			
電話番号			
FAX			
E-mail			

※受講票送付のためFAX、E-mailを必ずご記入下さい

※本企画による取得される個人情報は弊社が管理しセミナー受講票の発送、運営に関するご連絡、今後のセミナー情報のご提供させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。